

文明誌の構築特別委員会 報告
「文明誌」という知の新領域 開拓の可能性を検証する

目 次

1 文明誌の構築はなぜ必要か	1 頁
1 - 0 文明とその未来に社会的関心が高まった背景	1 頁
1 - 1 「文明」をどう定義するか	2 頁
1 - 2 「文明誌」の課題をどう見さだめるか	3 頁
1 - 3 「文明誌」を構想する基礎条件としての学術の全体的動向	5 頁
1 - 3 - 1 統合的・俯瞰的視座の必要性の自覚	5 頁
1 - 3 - 2 時空の中での関係性の構造とその多様性への着目	6 頁
1 - 3 - 3 新しい総合を旨ざして個別・多様・普遍を記述する「誌」への関心	6 頁
1 - 3 - 4 学術や教育のあり方に対する反省	9 頁
2 文明誌への取り組み方の基盤を点検するいくつかの視点	10 頁
2 - 0 文明誌の視界と協業ネットワーク	10 頁
2 - 1 宇宙的過程としての文明 「循環」と「進化」をキーワードにして	11 頁
2 - 1 - 1 宇宙誌	11 頁
2 - 1 - 2 物質誌 元素	12 頁
2 - 1 - 3 物質誌 原子	13 頁
2 - 1 - 4 地球誌 生命	13 頁
2 - 1 - 5 地球誌 文明	14 頁
2 - 2 相転移する人類文明	15 頁
2 - 2 - 1 人類文明の「原点」・「現点」	15 頁
2 - 2 - 1 - 1 二足性の獲得	16 頁

2 - 2 - 1 - 2	狩猟の開始	16頁
2 - 2 - 1 - 3	音声言語の獲得	17頁
2 - 2 - 1 - 4	食料生産革命	18頁
2 - 2 - 1 - 5	エネルギー革命	18頁
2 - 2 - 1 - 6	情報革命	19頁
2 - 2 - 2	人類文明の危機の乗り越え方	19頁
2 - 2 - 2 - 1	ロコモーション(移動運動)	20頁
2 - 2 - 2 - 2	アグレッション(能動性)	21頁
2 - 2 - 2 - 3	コミュニケーション(情動・情報の交換)	21頁
2 - 3	環境・生態と文明 「生物多様性」をキーワードとして	22頁
2 - 3 - 1	環境誌	22頁
2 - 3 - 2	ヒトと環境との相互作用	23頁
2 - 3 - 3	人類の2つの環境ストラテジー	24頁
2 - 3 - 4	環境の限界性	27頁
2 - 3 - 5	攪乱と生物多様性	29頁
2 - 4	文明としての伝統的な知識・知恵の体系	32頁
2 - 4 - 1	伝統的な知識・知恵をどう位置づけるか	32頁
2 - 4 - 2	今日の医療が直面する課題	32頁
2 - 4 - 3	日本の民俗宗教という「伝統」	37頁
2 - 5	問題としての未来ビジョン	39頁
3 文明誌構築の実行可能性についての評価		41頁
4 提言		42頁
4 - 1	科学者コミュニティに向けて	42頁
4 - 2	政府、および地方自治体、に向けて	42頁
4 - 3	教育機関に向けて	42頁
4 - 4	マス・メディアに向けて	43頁
4 - 5	ひろく社会に向けて	43頁

